

福県医発第1860号(地)

平成20年12月 3日



各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会

会長 横 倉 義 武

(公 印 省 略)

平成20年度母子保健講習会の開催について

標記講習会を別紙開催要綱により「子ども支援日本医師会宣言の実現を目指して」をテーマとし、日本医師会館において平成21年2月22日(日)に開催する旨、通知がありましたのでご連絡申し上げます。

つきましては、貴会での参加希望者は別紙1にご記入の上、平成21年1月9日(金)までに本会地域医療課宛 FAX(092-411-6858)にてお送りくださいますよう、よろしくお願いいたします。

なお、

- 1) 別紙1は、日本医師会より直接参加者に受講票をお送りする際に使用されますので、正確に御記入願います。
- 2) 託児所の利用希望者がおられましたら、1月9日(金)までにご連絡をお願いいたします。
- 3) 前日に開催されます学校医講習会に出席される場合は、その旨記入願います。
- 4) 参加希望者が無い場合も、その旨ご連絡願います。

小郡三井医師会より

母子保健担当理事 松行眞門

会長 丸山 泉

上記母子保健講習会に出席ご希望の方は、12月26日(金)までに当医師会事務局へご連絡下さい。

福岡県医師会 地域医療課 行き

平成20年度母子保健講習会参加者名簿

氏 名	学校医講習会 ・参 加 ・不参加 (どちらかに ○印)
役 職	
TEL	
〒 住 所	

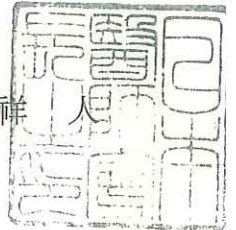
氏 名	学校医講習会 ・参 加 ・不参加 (どちらかに ○印)
役 職	
TEL	
〒 住 所	

・参加者なし

 医師会

都道府県医師会長 殿

日本医師会長
唐 澤 祥 人



平成20年度母子保健講習会の開催について

母子保健活動につきましては、平素より貴職のご支援、ご協力を賜っておりますことに厚く御礼申し上げます。

さて、日本医師会では地域医療における母子保健活動を円滑に実践するために必要な知識を修得していただくことを目的として、母子保健講習会を開催しております。

本年度は、別添の開催要綱・プログラムにありますとおり、平成21年2月22日(日)に、テーマを「子ども支援日本医師会宣言の実現を目指してー3」とし、母子保健を取り巻く環境の整備に関して多方面から検討することとしております。

つきましては、本講習会の趣旨をご理解いただき、参加者につき貴職のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

申込につきましては、下記により行いますのでよろしくお願い取り計らい下さるようお願い申し上げます。

記

1. 申込方法：申込は、原則として各都道府県医師会を通じて行います。
都道府県医師会において同封の参加者名簿に氏名、連絡先、役職等を記入の上、本会地域医療第3課あてご返送下さい。
2. 定員数：500名
3. 申込締切：平成21年1月16日(金)
4. 受講票：申込者には本会より、直接受講票をお送りいたします。
5. その他：旅費等は自己負担していただきます。
託児所の利用希望者がおられましたら、1月16日(金)までに本会地域医療第3課あてご連絡下さい。



平成20年度母子保健講習会開催要綱

1. 趣 旨：少子化が進展する現状を踏まえ、地域医療の一環として行う母子保健活動を円滑に実践するために必要な知識を修得する。
2. 主 催：日本医師会
3. 開催日：平成21年2月22日（日）
4. 内 容：プログラムのとおり
5. 会 場：日本医師会館
〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16
TEL 03-3946-2121（代）
問合せ先：地域医療第3課
TEL 03-3942-8181
FAX 03-3946-2684
6. 参 加 者：日本医師会会員
7. 申込方法：都道府県医師会を通じて行います。
受講票は申込者宛に直接お送りします。
8. 申込締切：平成21年1月16日（金）
9. 定 員：500名
10. 参 加 費：無料
11. そ の 他：会館内に託児所を設置する予定です。利用希望の方がおられましたら、申込と併せてご連絡下さい。

平成20年度母子保健講習会プログラム
メインテーマ「子ども支援日本医師会宣言の実現を目指してー3」

平成21年2月22日(日)

時 間	内 容
10:00	開 会 総合司会：今村 定臣（日本医師会常任理事）
	1. 挨拶 唐澤 祥人（日本医師会会長）
	2. 来賓挨拶 鈴木 恒夫（文部科学大臣） 舩添 要一（厚生労働大臣）
10:15 ～ 12:15	3. 講演 座長：樋口 正俊（元東京都医師会理事・日医母子保健検討委員会委員） 内海 裕美（東京都小石川医師会理事・日医母子保健検討委員会委員）
(60分)	1) 母子保健の展望（仮題） 大谷 泰夫（厚生労働大臣官房長）
(60分)	2) 親子関係とメディア（仮題） 清川 輝基（NPO法人子どもとメディア代表理事）
12:15 ～ 13:15	昼 食・休 憩
13:15 ～ 16:00	4. シンポジウム 座長：西牟田敏之（千葉県小児科医会会長・日医母子保健検討委員会委員） 石渡 勇（茨城県医師会常任理事・日医母子保健検討委員会委員）
	テーマ「今後の予防接種のあり方」
(各25分)	1) 麻しん排除に向けて（仮題） ①安次嶺 馨（沖縄県小児保健協会理事） ②橋本 剛太郎（はしもと小児科クリニック）
	2) Hibワクチン（仮題） 武内 一（耳原総合病院小児科）
	3) HPVワクチン（仮題） 井上 正樹（金沢大学医薬保健研究域医学系教授）
	4) 予防接種行政のあり方（仮題） 梅田 珠実（厚生労働省健康局結核感染症課長）
(40分)	討 議
16:00	閉 会